

安全のために必ずお守りください

警告

下記を遵守していただかないと、ビンディングからシューズが外れなかったり、予期せず外れたりして、転覆やけがをすることがあります。

- SRD ビンディングシステム対応シューズを使用してください。
- クリートは、シマノ純正クリート (SM-KS60) を使用し、シューズに確実に固定してください。
- ビンディングの解放力を自分の最適な強さに調整してから、乗艇してください。
- 初めはクリートのビンディングへの装着解除を繰り返し練習し、十分に足を慣らしてください。
- 毎回離岸の前に、クリートのビンディングへの装着解除が確実にできることを確認してから、離岸してください。
- 素足のままビンディング部に足を載せないでください。突起部でけがをすることがあります。
- 着脱の際などに落下させないでください。本製品や船体が破損する場合があります。
- 高温下に長時間さらさないでください。真夏の炎天下では、金属部が高温になるので、取扱いには充分ご注意ください。
- 本来の脱着性能を維持するために、クリートおよびビンディング部に付着した泥などは、取り除いてください。
- クリートが摩耗していないかどうか、定期的にチェックしてください。摩耗している場合はクリートを交換し、乗艇前に必ずビンディングの解放力を調整してください。クリートを交換しないで乗り続けるとビンディングからシューズが外れなかったり、予期せず外れたりして転覆やけがをすることがあります。
- スイングアームとポストやストレッチャーボードとの間に、指を入れたり異物を入れたまま使用しないでください。製品が破損したり、転覆や怪我をすることがあります。
- スイングアーム等可動部には注油は行わないでください。グリスが流れ出します。
- 艇への取付けに必要な部品は、各ボートメーカーの純正品または推奨品をご使用ください。また、取り付ける時は、必ず取扱説明書などに示している指示を守ってください。
- 本説明書にある調整部以外は、ボルトを緩めたり、分解したりしないでください。
- 取扱説明書は、よくお読みになったあと、大切に保管してください。

使用上の注意

- 乗艇前には、SRD フットストレッチャーおよびシューズの全ての締付部にガタおよび緩みのないことを必ず確認してください。
- 乗艇中に異常を感じた時は、再度点検をお願いします。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証致しません。
- 使用后、濡れたまま放置しないでください。付着した汚れや水分は乾いた布で拭き取ってください。

JPN

SI-B050A-003

KF-R620

SRDフットストレッチャー

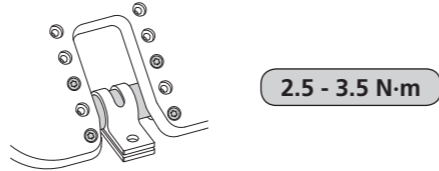
使用工具一覧

 #20	ヘキサロビュラ#20		2.5 mm/3 mm 六角レンチ
---	------------	---	----------------------

フットストレッチャーの取付け

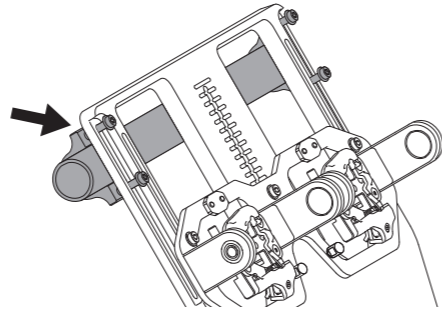
1. 下部パイプ位置

下部パイプの取付け位置は船体の形状に合わせて選択してください。



2. ストレッチャーバーの仮取付け

ストレッチャーバー固定クランプのボルトを緩めてストレッチャーバーを固定クランプに通します。ストレッチャーバー固定クランプのボルトは緩めたままにしておきます。



3. フットストレッチャーの仮取付け

ストレッチャーバーが固定されていない状態でフットストレッチャーを艇にのせて、ストレッチャーバーを上部フィッティングに取り付けます。

4. フットストレッチャーの角度設定

フットストレッチャーをスライドさせ角度調整を行い、下部フィッティングを固定します。

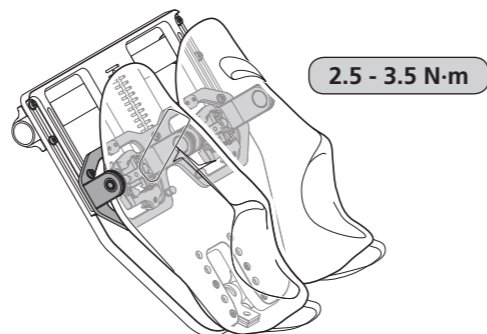
5. フットストレッチャーのセンター出しと固定

フットストレッチャーが艇体のセンターになるように計測し、設定します。角度の設定とセンター出しができたなら、ストレッチャーバー固定クランプを締め付けます。

2.5 - 3.5 N·m

6. ヒールデプスの設定

ビンディングユニットにシューズを取り付け高さ調整をして、ビンディングユニットを固定します。



7. ピンtoヒールの設定

シューズを取り付けて、上部・下部のフィッティングを固定しているネジを緩めます。

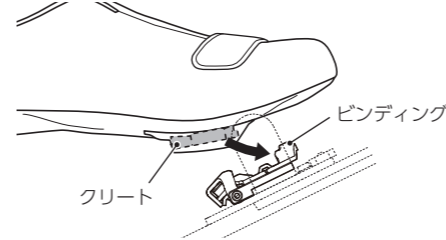
2.5 - 3.5 N·m

フットストレッチャーを移動させて距離を調整して、上下のフィッティングを締め付けます。

SRD フットストレッチャーへの装着・解除

装着方法

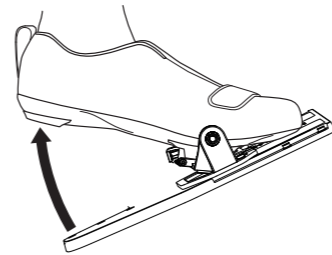
SRD フットストレッチャーのビンディングに、クリートを斜め後ろ方向から押し込みます。



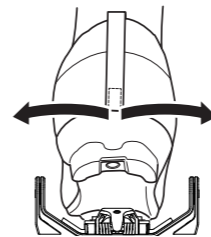
解除方法

2種類の解除方法があります。

(1) かかとを上方へ上げると、クリートがビンディングから外れます。

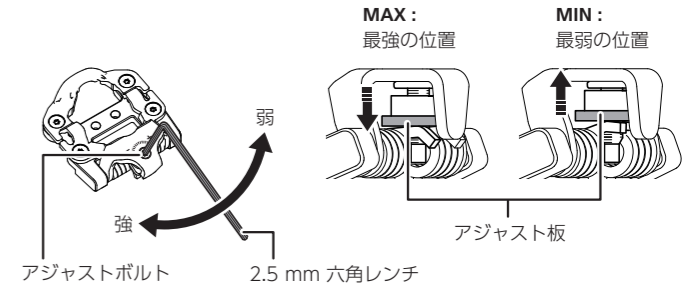


(2) かかとを左右どちらかに強くひねると、クリートがビンディングから外れます。



ビンディングのパネ力調整

パネ力の調整は、アジャストボルトで行います。アジャストボルトは、左右ビンディングのかかと方向にあります。左右のパネ力が等しくなるように、アジャスト板の位置およびアジャストボルトの段階数で確認してください。パネ力は、アジャストボルト1回転で、4段階に切り替わります。



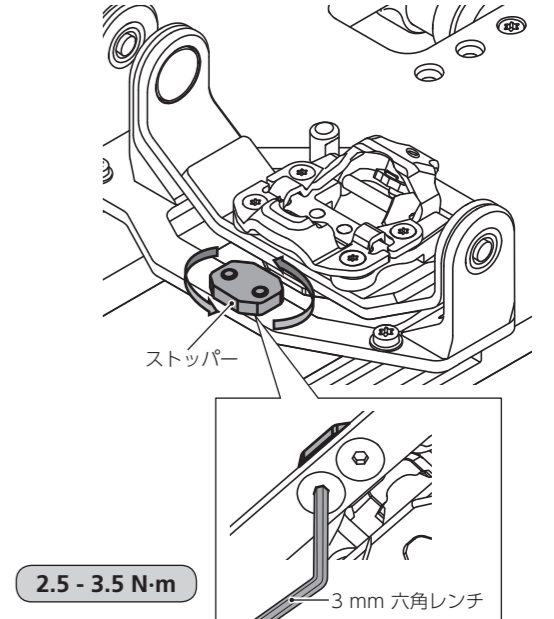
アジャストボルトを時計方向に回すとパネ力が強くなり、反時計方向に回すとパネ力が弱くなります。アジャスト板がMAXまたはMINの位置になれば、それ以上アジャストボルトを回さないでください。

注意：

不意にシューズが外れることを防ぐためにも、パネ力の調整は必ず行ってください。

ステップイン位置の調整

ストップバーの向きを入れ替えることによって、ステップイン位置の調整ができます。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

株式会社シマノ

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577
<https://www.shimano.com>